

# 高知福祉専門学校

学校新聞 5月号 学校の行事や魅力を毎月お届けします！

今月のイベント	1
清掃活動	2
授業に潜入してみました！	3.4

## 5/19 今月のイベント♪

社会福祉学科

こども福祉学科

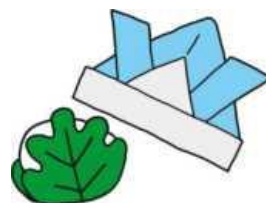
今年度より、毎月イベントの企画・開催を行っている社会福祉学科・こども福祉学科2年生が、5月19日に今月のイベントを実施しました！

『なんでもバスケット』は、担任の先生も参加して行いました。男子学生が、席を譲るまいと激しい席の争奪戦をしたり、全員が移動しなくてはならない「なんでもバスケット！」という掛け声がかかると、大きく移動するのではなく、静か～に隣の席に座るといった賢い作戦をとる学生もいました。(笑)

続いて、新聞紙で『兜』を作成！みんな手際が良いので話を聞いてみると、授業で折り方を習ったそう。折り方を忘れてしまった友達には教えてあげるなど、全員が協力して完成させました。

その後、『お菓子釣り』を行いました。紐の先にマグネットを付けた手作りの釣り竿で、クリップの付いたチラシに包まれたお菓子を釣るといったルールです。お菓子が豪華で重かった為、釣るのは難しそうでしたが、頑張って釣り上げていました。

最後に、全員で兜を被った姿で写真撮影を行い、5月のイベントは終了となりました。とても楽しそうな姿が印象的で、来月のイベントも楽しみです！！





## 清掃活動をしました！

ホームルームの時間を使い、学校近くの公園や、学校周辺の草抜き、ゴミ拾いを行いました。日差しが強い中での清掃活動でしたので、長袖を着るなど日焼け対策もしっかりとし、黙々と作業に取り組んでいました。

暑い中、お疲れ様でした！



## 授業に潜入してみました！ ～人間関係論～

社会福祉学科

こども福祉学科

高知福祉専門学校では、主に社会福祉士・介護福祉士・保育士・幼稚園教諭を養成しており、2年間あるいは3年間で専門的な勉強をします。その中で具体的にはどのような科目、内容を勉強するのか気になり、実際に学生と一緒に授業を受けてみました。そこで学んだことを一部ではありますが、レポートしたいと思います。

今回潜入した授業は、社会福祉学科・こども福祉学科の『人間関係論』という科目で、本校教員の村木先生が担当しています。

授業が始まるとまず、村木先生が「慣れ親しんだ家庭生活から離れ、先生や友達と園生活を送る時、子ども達はどんな気持ちになるか」と学生に問いかけました。学生達からは、子どもの時の記憶や初めての場所に行く時の気持ちから「不安」という声が挙がり、そのような気持ちを抱えた子ども達に対して“保育者”（幼稚園教諭・保育士など）ができる大切な事は何かを考えました。

それは、子どもの周りの人やおもちゃなどの『生活環境』を整えること。先生の話し方や、積極的に関わる事で子どもの安心感が大きく変わり、自分はここに居ていいんだと居場所を見つけられます。そして、周りの人に受け入れられているという実感が、感情や意見を表現することや、子ども達が個別にもっている意欲や魅力を活かすことにも繋がるということが分かりました。

学校や職場など、初めて足を踏み入れる場所では緊張し、どうしたら良いか分からなくなります。その時に、声をかけてくれる人やアドバイスをくれる人がいると、不安や緊張が少しずつ和らいでいきます。日々の中で、そういった経験を繰り返していくうちに、最初は躊躇していた発言や冗談も言えたりするな～と、自分自身の実体験を振り返ることで、今回の授業であった“保育者”が不安・緊張を和らげるため、子ども達に積極的に関わる事が大切、という話に大変納得させられました。

今回は社会福祉士・保育士・幼稚園教諭を目指す学生への授業でしたが、私自身も深く勉強させられる内容でした。

この科目についてもっと知りたいという方は、オープンキャンパスの際に村木先生に聞いてみてください！





# 授業に潜入してみました！ ～こどもの指導法『リズム表現』～

社会福祉学科

こども福祉学科

次に潜入した授業は、社会福祉学科・こども福祉学科のこどもの指導法『リズム表現』という科目で、本校校長の植田先生が担当しています。

今回の授業は、これまでの授業の集大成となる発表会です。『アンパンマンのマーチ』の曲に合わせて自分達で考えた振り付けを披露するとのことで、授業に参加する前から楽しみにしていました！

自分達で振り付けを考えるというのも・・・就職した保育所・幼稚園で、あらかじめ用意された振り付けや動画サイトにある振り付けをそのまま使用するのではなく、子ども達の年齢等に合わせアレンジした振り付けを考えることも選択肢の一つにできるように、との目的があるそうです。前回の授業までに踊った『さいたさいた』等の振り付けを用いつつ、グループごとに準備をしました。

約30分間の復習・練習タイムを終え、発表の時間になりました。手を繋いだり、肩を組んだり、足踏みをしたりと、各グループ全く違う振り付けで、ニコニコと全員で動きを揃える姿に、こちらも楽しい気持ちになりました。同級生の発表を見ている学生は手拍子をしたり、植田先生も一緒に楽しそうに踊っていて、非常に温かい雰囲気になっていました。

今回の授業での経験を活かし、将来、素敵な保育士・幼稚園教諭になる事を願っています。



この科目についてもっと知りたいという方は、オープンキャンパスの際に植田先生に聞いてみてください！



(記者：広報部 津野)